

平成30年度 勝山市総合防災訓練について(報道依頼)

訓練概要	災害の発生は予測できないものであり、市民の防災意識の醸成をはかるため、市内で一斉に「シェイクアウト訓練」を行うとともに、勝山市体育館「ジオアリーナ」において各種訓練を行い、職員の練度を高める。また、住民避難訓練を、猪野瀬地区と遅羽地区で行い、各区で災害発生時の避難行動等について確認をしていただく。			
訓練日時	平成30年7月1日(日) 8時00分 ~ 10時00分(予定)			
訓練会場	ジオアリーナ、猪野瀬地区、遅羽地区			
	区分	予定時間	場所	実施概要
	シェイクアウト訓練(新規)	8:30	市内	・防災行政無線の緊急地震速報(Jアラート)により、一斉にシェイクアウト訓練を行う
	起震車体験(新規)	8:00	ジオアリーナ	・起震車による地震体験
開設運営訓練	福祉避難所開設訓練	8:20~9:30		・福祉避難所を設置、要配慮者の受入を行う
	災害ボランティアセンター設置・運営訓練	7:00~9:30		・災害ボランティアセンターを設置、ボランティアの受入を行う
救急救助訓練	倒壊家屋救助訓練	8:50~9:30		・倒壊した家屋の下敷きになった負傷者の救助訓練
避難所設営訓練	各種訓練	8:00~9:30		・水防訓練(土のう作成) ・炊き出し訓練 ・簡易トイレ設置 ・給水タンクの組立 ・LPガス発電機による電力供給 ・移動電源車による電力供給 ・物資の集積、仕分、搬出 など
住民避難訓練	避難所開設・運営訓練	8:10~9:30	・林業者健康トレーニングセンター ・市民交流センター ・三室小学校	・避難所責任者等による避難所の安全確認および住民の受け入れ
	住民避難訓練			・各地区の指定緊急避難場所での自主防災組織等による安否確認、指定避難所への避難 ・避難行動要支援者の避難
	救急救命訓練等			・指定避難所内で避難住民に対するAEDおよび心肺蘇生法などの実演等

※訓練内容については、変更になる可能性があります。

平成30年度 勝山市総合防災訓練 ジオアリーナ 訓練場所レイアウト

勝山高校グラウンド

①防災ヘリ訓練
9:00～9:15(15分)

③電源供給訓練
8:20～8:40(20分)

②LPGガス発電機稼働訓練
8:20～8:40(20分)

⑫災害ボランティアセンター設置・運営訓練
7:00～9:30(2時間30分)

④物資供給訓練
8:30～8:50(20分)

⑬福祉避難所設置・運営訓練
8:20～9:30(1時間10分)

⑭特設公衆電話設置訓練
8:30～9:30(1時間00分)

⑤給水訓練
8:00～9:30(1時間30分)

⑥炊き出し訓練
7:00～9:30(2時間30分)

⑦簡易トイレ設置訓練
8:00～9:30(1時間30分)

①起震車による地震体験
8:00～10:00(2時間)

各種展示

来賓席

一般観覧席

⑧水防訓練
8:50～9:30(40分)

⑨情報通信訓練
8:50～9:30(40分)

⑩倒壊家屋救助訓練
8:50～9:30(40分)

※訓練内容、時間に変更になる可能性があります。

Google

シェイクアウト訓練について

シェイクアウト訓練とは？

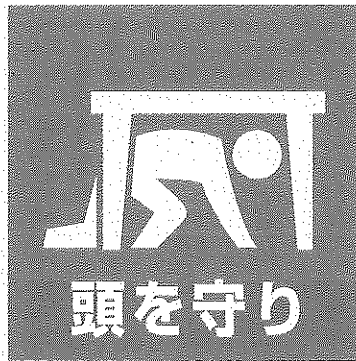
シェイクアウト訓練は、平成20年にアメリカ（南カリフォルニア）で始まった地震に備える防災訓練であり、世界中で行われている訓練です。

「シェイクアウト」は、「地震の揺れに備えろ！」という安全行動のかけ声をイメージして、アメリカの地震研究チームが研究結果を広く知らせる防災訓練のために考えた造語であり、日本では「一斉防災訓練」の意で通用しています。

やっていただくことは簡単です



DROP!



COVER!



HOLD ON!

①まず低く（DROP!）

まず体勢を低くして地面に近づきましょう（強い揺れで倒れる前に！）

②頭を守り（COVER!）

固定された机やテーブルの下に入り、頭を守りましょう。頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って頭を守り、落下物、塀の倒壊、がけ崩れなどの恐れがない安全な場所に避難しましょう。

③動かない（HOLD ON!）

机やテーブルの脚をしっかりと掴み、揺れが収まるまで動かずじっとしていきましょう（約1分間）